平成20年度 奈良県環境県民フォーラム事業実績

1.フォーラムの運営

総会の開催(日程:平成20年4月25日、場所:奈良県文化会館)

記念講演:「森林と環境」

講師: 辻谷達雄氏(森と水の源流館)

10人委員会の開催(5回開催)

各分科会の開催

大気(8回開催)、水(4回開催)、ごみ減量・リサイクル(7回開催)、

自然環境(7回開催)

菜の花プロジェクト実行委員会(2回開催) 9月(育苗セット配布)より自然環境分科会事業

2.主要事業

全体

環境フェアの開催(県、環境県民フォーラム、地球温暖化防止活動推進センター共催) 日常生活における地球温暖化防止の取組を促進するため、環境保全活動の事例紹介や パネル展示、体験コーナー、環境商品の展示等を通して小中学生を含めた県民に広く 啓発するために開催した。

時期:平成20年9月20日

場所:大和高田市 奈良県広域地場産業振興センター 来場者数:3000人

機関紙「環境県民フォーラムだよ!り」の発行(年2回)

目的:フォーラムの存在の外部へのアピール。フォーラム会員内の情報共有。

仕様:見開き4ページ、A4版

部数:3,000部(22号)、3,000部(23号)

配布先:フォーラム会員、関係団体、公共機関、環境イベントでの配布など。

奈良県環境県民フォーラムニュース (毎月)

目的:フォーラム会員の交流の活性化、環境関連情報の共有。

内容:フォーラム会員主催の催し、近畿地方の環境関連のイベント・講演会、フォ

ーラム各分科会の会議内容報告など。

菜の花プロジェクトの取り組み

菜の花プロジェクト実行委員会を設け、会員の参加を求めながら、奈良市北永井町の 休耕田において菜種栽培を実践した。

平成20年 4月12日 菜の花まつり

平成20年 7月17日 天ぷらパーティー

< 以降、自然環境分科会事業へ移行>

平成20年 9月23日 育苗セット配布、堆肥散布

平成20年10月18日 苗移植

エコな~らライフ宣言(CO2ダイエット事業)

家庭での省エネ行動を推進するため、その実践宣言をホームページ等で募集。

一定の宣言量に応じて樹を植え、削減したCO2を見える化し、温暖化防止に係る県民意識の高揚に資した。宣言数は7/1~9/30間で184世帯、1719な~ら。

・植樹バスツアー

宣言者を対象に、公共施設への植樹を実施。使用するバスの燃料は、菜の花プロジェクトから精製したBDFを活用。

日程:平成20年11月8日

場所:あすなら苑(大和郡山市)、橿原市昆虫館 参加者数:26名

植樹:ツツジ171本

(10な~らで1本、宣言量1719な~らに応じて171本)

暮らしと環境フェスティバルへの参画

暮らしと環境フェスティバル実行委員会に参画するとともに、各分科会がブース出展 を行った。

時期:平成21年4月4日、4月5日

場所:奈良県文化会館 来場者数:9000人

大気分科会

環境講演会の開催

環境県民フォーラムの活動紹介や、環境にやさしいエコライフの提案及び推進を目的 とし、一般の県民を対象に開催した。

日程:平成21年1月29日 内容:鍋帽子でエコクッキング

場所:奈良友の家 参加者数:18名

水分科会

エコ見学会(ごみ減量・リサイクル分科会と共同実施)

フォーラム会員の環境保全意識の高揚、情報共有を図るため、先進的な環境配慮型施設を見学した。

日程:平成20年11月11日

場所:三重中央開発㈱、宇陀川浄化センター参加者数:9名

河川浄化への啓発

生活排水の汚染負荷減少に向けた啓発及びフォーラムの存在の外部へのアピールをするため「アース・デー2008inなら大和川クリーン作戦」に協力したほか、機会を捉えてアクリルタワシ活用の啓発活動を展開した。

「川の教室」事業

夏休み期間中に子どもたちを対象に、源流探索や生活排水実験、川の生き物観察など 水質に関する啓発を実施。

日程:平成20年7月26日

場所:御所市 葛城川流域 参加者数:73名

大和川水系の水質調査

生活雑排水が流入する河川への関心を県民に促すため、大和川水系3河川の水質調査 を実施。調査結果をもとに啓発資料を作成し、アクリルタワシ作成講座等で活用した。

日程:平成21年2月28日

場所:葛城川、曽我川、高田川等7地点

ごみ減量・リサイクル分科会

環境にやさしい買い物キャンペーンの実施

ごみの減量・資源の節約のために、誰にでもすぐに実行できる買い物袋持参やグリーン購入等を呼びかけた。

・10月 県と共催で県下32事業所752店舗のスーパー、商店街等で実施。

また、マイバックキャンペーンとして、風呂敷包み講座を開催した。 時期:平成20年10月20日 場所:イズミヤ学園前店

県内市町村における有害ごみの回収状況調査のフォローアップ

平成18年度の調査結果を、聞き取りにより更新するとともに、望ましい処理の呼びかけを行った。取りまとめた調査結果は、啓発資料として環境イベント等で活用した。 スーパー等のレジ袋調査

県内主要スーパーにおけるレジ袋辞退時の特典制度を調査。調査結果を整理した啓発 資料を作成し、環境イベントなどで活用した。

自然環境分科会

自然環境学習講座(奈良自然環境講座)

自然体験活動や自然環境教育に興味を持つ方々に参加してもらい、実践者の増大を図るための講座を実施した。

平成20年11月15日 奈良公園での自然観察及び鹿愛護会の講演

自然体験講座

自然環境に興味を持つ県民に広く参加してもらうことで、自然体験活動の普及を図るため、分科会会員が主催する自然体験行事を支援した。

1回目 平成20年 8月23日 野外料理と夏の森体験ゲーム

2回目 平成20年11月30日 野外ハイキング~1300年平城京のミステリー~

3回目 平成20年11月30日 水源の森で遊ぼう~どんぐりの味比べ~

4回目 平成21年 2月22日 たそがれの奈良公園を歩こう